

報 告

近畿病院図書室協議会第136回研修会

研修部

日 時：2015年3月19日(木) 10:00~12:00

場 所：キャンパスプラザ京都 4F 第3講義室

テーマ：事例・研究報告会

プログラム：

1. 近畿病院図書室協議会に入会して
大阪府済生会中津病院図書室
吉原 理恵 氏
 2. オートシェイプを使ったイラスト作成
三菱京都病院図書室 青柳 智子 氏
 3. はじめてのPubMed LinkOut 設定
西尾市民病院図書室 浅井 裕子 氏
 4. 共同リポジトリ開設への第一歩 ーリポジトリプロジェクトチームの活動
洛和会音羽病院図書室 藤原 純子 氏
京都第二赤十字病院図書室 川野 眞樹 氏
島根県立中央病院図書室 高橋眞由美 氏
八尾市立病院図書室 谷口裕美子 氏
関西労災病院図書室 寺澤 裕子 氏
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
 5. 「選書ツアー」の取り組み
愛仁会看護助産専門学校図書室
酒井紀美子 氏
- 参加者数：42名(会員41名、賛助会員1名)

1. 近畿病院図書室協議会に入会して
2014年に入会した済生会中津病院からの報告。加盟によるよかった点は「文献依頼の効率化」「研修会による図書館知識の向上」「近図雲での情報収集」「統計データの利用」、大変な点は「目録の入力」を挙げられた。また、済生会独自のネットワーク「済生会図書室連絡会」の

「メーリングリスト」「済生会コンソーシアム」「共同研究」「研修会」などを紹介していただいた。

他のネットワークの活動を知ることができ、たいへん有益な報告であった。

2. オートシェイプを使ったイラスト作成
Microsoft社のofficeのオートシェイプのさまざまな形を利用した、表情や動きが自由で汎用性の高いオリジナルのイラストの作成方法や活用事例を紹介いただいた。視覚に訴えることで文字以上の情報を伝えることができ、病院のニーズに応えることはもちろん、利用者へのメッセージや案内に有効である。
このような取り組みは病院図書館の存在意義を確かなものにし、地位向上を図る上でも大いに役立つ。自館でも取り入れたい。

3. はじめてのPubMed LinkOut 設定
135回研修会を機に、自館でもPubMed LinkOutの設定に取り組んだ報告。研修会の事前準備(メーリングリストやトピック)を利用することで、スムーズにアカウント取得、アイコン作成、ジャーナルの登録ができたとのことであった。PowerPointでアイコン作成する時は余白を設定しないなど、作成ツールによる注意点も挙げられた。

これから設定する人にも参考にさせていただきたい。

4. 共同リポジトリ開設への第一歩 ―リポジトリプロジェクトチームの活動

2014年の3月の第39回総会で可決されたりポジトリプロジェクトの1年間の活動の報告を藤原氏にしていただいた。アンケートをとることで問題点を明確化し、対策案を提示した。理解不足ゆえのできないという意見へは研修活動によって理解を深めていただく。業者選定、費用検討、広報資料作成など着々と準備を進めている。

なお、第39回総会（136回研修会と同日）にて開設の承認を得て、本稼働に向けて動くことになった。

5. 「選書ツアー」の取り組み

2012年から開始し、今年度で3回目を迎えた取り組み。学生からメンバーを募り図書を選書する。その後、図書室にコーナーを設けポップをつけて展示する。学生目線で選んだ本は、他の学生にも親しみがわいたり興味を持てる本が

多いと好評。購入後の重複や利用状況の評価方法が今後の課題とのこと。

利用者を増やすための活動のヒントをたくさんいただいた。

それぞれの発表は、図書館業務に大いに参考になった。発表者の皆さまには心から感謝したい。

また、研修会を通じて知識を増やしたり、取り組んだりしたという嬉しいご意見もいただけた。

今後もよりよい研修会を開催し、皆さまに知識を増やしていただくとともに、病図協加盟館の発展と向上を目指したいと思う。

発表資料は近図雲 TOP の「近図雲書庫」>「研修会資料」にアップされている。これから取り組まれるかたは是非、資料やコミュニティや、メーリングリストも参考にさせていただきたい。

（文責：谷口裕美子／八尾市立病院）